

| 浜の応援団プロフィール | | 連携協力分野 | | <input checked="" type="checkbox"/> 養殖業 <input type="checkbox"/> 外食 <input checked="" type="checkbox"/> 養殖業以外 <input checked="" type="checkbox"/> 観光・交流・地域活性 <input type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 小売り | |
|------------------------|--|--|--------------|---|--------------|
| | | ふりがな | | ふようかいようかいはつかぶしきかいしゃ | |
| 応援団になっていただける方のお名前又は団体名 | | 芙蓉海洋開発株式会社 | | | |
| 略歴又は活動内容 | | 芙蓉海洋開発株式会社は、水域環境の総合コンサルタントとして、「海洋調査」、「沿岸域海洋調査」、「海洋コンサルタント」、「水産施設設計」、「環境機器事業」の5つの業務分野を軸として、コンサルティング・エンジニアリング業務を展開しております。 | | | |
| ご住所 | <input checked="" type="checkbox"/> (公開) <input type="checkbox"/> (非公開) | 〒1110051 東京都台東区蔵前3-15-7 | | | |
| 関連ホームページ等 | | ホームページ: http://www.fuyokaiyo.co.jp/company/index.html | | | |
| 生年月日又は設立年月日等 | <input checked="" type="checkbox"/> (公開) <input type="checkbox"/> (非公開) | 1969/11/6 職員数:51名 資本金:4000万円((平成26年1月現在)) | | | |
| 水産業との連携・協力の実績について | | 1.有明海漁場造成技術開発事業において、アサリ増殖漁場造成技術、覆砂技術、浮泥対策技術、貧酸素対策技術、カキの安定生産技術の開発について、計画、調査、解析、とりまとめを実施した。 2.各地域の特性に応じた有明海の漁場環境改善実証事業において、有明海のアサリの資源回復、維持について、関連機関と協力のうえ、計画、調査、解析、とりまとめを実施中。 など | | | |
| 浜の応援団として連携・協力したい内容について | | 1.海洋調査:最新の機器を装備した自社の調査船により、沖合の海洋環境、鉱物、水産の資源量の調査及び海洋開発事業のサポートを行います。 2.沿岸域海洋調査:生活に密着した沿岸域の海洋環境を海底地形、物理、化学、生物といった様々な視点から調査し解析いたします。 3.海洋コンサルタント:環境影響評価、海洋環境の創造や改善等、沿岸域から沖合域まで、海洋における様々な問題に対応いたします。 4.水産施設設計:水産試験場、栽培漁業センター等の水産施設について数多くの設計実績を持ち、様々なご要望に対応いたします。 5.環境機器事業:産業廃棄物の実用的リサイクルシステムなど、環境に配慮したシステム・機器を開発・ご提案いたします。 | | | |
| 連携・協力の活動エリア | | 活動エリア | 全国 | 具体的な活動エリア | |
| その他 | | | | | |
| ご連絡先 | | higash[アットマーク]fuyokaiyo.co.jp | | | |
| | | TEL: | 03-5820-1181 | FAX: | 03-5820-1225 |
| ご連絡方法 | | <input type="checkbox"/> E-Mail <input checked="" type="checkbox"/> TEL <input type="checkbox"/> FAX | | | |
| 団体等の場合は、以下についてもご記入下さい。 | | | | | |
| ご担当部署名 | | 営業部 | | | |
| ご担当者名 | | ふりがな | | ひがしさとる | |
| | | 東 諭 | | | |

※メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。